

令和 7 年 9 月 2 2 日

滝沢市議会議長 角掛 邦彦 様

会 派 名 公明党

代表者名 相原 孝彦

政務活動（調査研究・研修・~~要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第 9 条に規定する使途基準に基づき、
政務活動（調査研究・研修・~~要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

1 期日

令和 7 年 8 月 2 7 日（水） から 令和 7 年 8 月 2 9 日（金） まで

2 活動場所

- ① 札幌市民防災センター（札幌市）
- ② 札幌パークホテル（札幌市）
- ③ 福島町議会（福島町役場）

3 参加者

相原孝彦、小田島清美

4 活動内容

別紙のとおり

政務活動シート

調査主体:公明党

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ 研修 ・ 要請陳情等
<p>活動の理由 及び その目的</p>	<p>・地方議会は投票率の低下や無投票当選の増加など議会への関心の低下や議員のなり手不足が深刻化している。その解決ために議会の活性化を図り、広く住民に理解を得られるよう取り組むとともに、将来の自治を担う子どもたちに主権者教育の取組がされている先進事例について聴講し、本市における今後の主権者教育の一助とするため研修を行うものである。</p> <p>・議会改革に先進的に取り組んできた福島町議会の夜間議会、答弁書の事前配付、議会白書等について視察し、本市における議会改革の一助とするため視察を行うものである。</p> <p>・他市の防災センターを視察し、本市における防災センターの在り方について考察を深めるため視察を行うものである。</p>
<p>活動概要</p>	<p>【視察1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実施日 令和7年8月27日(水) ●場所 札幌市民防災センター ●内容 札幌市民防災センター施設視察 <p>【研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実施日 令和7年8月27日(水)～8月28日(木) ●場所 札幌文化芸術劇場(中継会場札幌パークホテル) ●内容 8月27日(水) 基調講演「主権を預かる誇りと責任」 基調講演者:伊吹 文明 元衆議院議長 パネルディスカッション 「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」 コーディネーター 近畿大学法学部教授 辻 陽 氏 パネリスト 東京大学教授 牧原 出 氏 読売新聞東京本社政治部次長 白石 洋一 氏 山口県宇部市議会議長 山下 節子 氏 北海道札幌市議会議長 長内 直也 氏 8月28日(木) 課題討議 「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」 コーディネーター 関東学院大学法学部地域創生学科教授 牧瀬 稔 氏 事例報告者 長野県岡谷市議会前議長 今井 康喜 氏 鹿児島県南さつま市議会議員 平神 純子 氏 石川県白山市議会議長 中野 進 氏

<p>活動概要</p>	<p>【視察2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実施日 令和7年8月29日(金) ●場所 北海道福島町役場 ●内容 議会改革先進地視察
<p>活動成果</p>	<p>研修:本市においても投票率の低さや議会への関心の薄さなどが課題となっている。全国の先進地域での主権者教育についての取組を知ることができ、今後の本市の主権者教育を進める上において参考となった。</p> <p>視察1:札幌市民防災センターを視察。消防署と一体の防災センターであり、市内小中学校の体験学習の場となっており、防災についての意識を高める場となっていた。</p> <p>視察2:福島町議会の先進的な議会改革について大いに学ぶところがあった。</p> <p>所感</p> <p>議員のなり手不足として、4年後の生活のめどが立たないことが大きな要因としてあることには大いに共感した。環境整備が大事であることや議員年金の廃止も大きな要因となっていることも納得できた。また、議員の資質・能力・意欲ともに高いものが求められるが、普段から資質の向上が欠かせないと感じた。議会の関心を高め、さまざまな世代が立候補する環境づくりが欠かせないと感じた。さらに、町村議会においては、なり手不足は深刻な問題であることも把握できた。</p> <p>防災センターの視察においては、市民と密着した防災センターが市民の防災に対する意識を高め、普段の防災意識に貢献していると感じた。</p> <p>議会改革における視察では、一般質問通告に対する当局からの答弁書は2日前に議会に提示され、答弁書について検討会を持っていることは大いに参考になった。本市でもぜひ実現したい。また、議会白書を毎年作成し市民に配布しているが、効果のほどは疑問視される。</p>

会 派 視 察 行 程 表

年 月 日	時 刻	行 程
令和 7 年 8 月 26 日 (火)	8:50～10:53 11:05～14:41	<p>盛岡駅⇒新函館北斗駅(はやぶさ 1 号) 新函館北斗駅⇒札幌駅(特急北斗 9 号)</p> <p>【宿泊】 T マークシティホテル札幌(札幌市内)</p> <p>※8月26日は移動時間を考慮し、全国市議会議長会研究フォーラムに間に合うよう前日に移動した。</p>
令和 7 年 8 月 27 日 (水)	10:00～11:30 11:30～13:00 13:00～17:00	<p>宿泊地⇒札幌市民防災センター 会場へ移動</p> <p>【研修】 「全国市議会議長会研究フォーラム」 札幌文化芸術劇場 hitaru (北海道札幌市中央区北 1 条西 1 丁目) ※中継会場：札幌パークホテル (北海道札幌市中央区南 10 条西 3 丁目 1-1)</p> <p>【宿泊】 T マークシティホテル札幌(札幌市内)</p>
令和 7 年 8 月 28 日 (木)	8:00 9:00～11:00 12:09～15:52	<p>宿泊地発</p> <p>【研修】 「全国市議会議長会研究フォーラム」 札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市中央区北 1 条西 1 丁目) 札幌駅⇒新函館北斗駅(特急北斗 12 号)</p> <p>レンタカーで移動 店舗：トヨタレンタカー新函館北斗駅前店</p>

		<p>【宿泊】 フォーポイントフレックス by シェラトン函館駅前</p>
<p>令和 7 年 8 月 29 日 （金）</p>	<p>8:00～10:15</p> <p>10:30～12:00</p> <p>14:48～16:44</p>	<p>宿泊先⇒福島町役場（レンタカーで移動）</p> <p>【視察】 福島町議会 （北海道福島町松前群福島町字福島 820）</p> <p>福島町役場⇒新函館北斗駅（レンタカーで移動） レンタカー返却 店舗：トヨタレンタカー新函館北斗駅前店</p> <p>新函館北斗駅⇒盛岡駅（はやぶさ 30 号）</p>

令和8年2月23日

滝沢市議会議長 角掛 邦彦 様

会 派 名 公明党
代表者名 相原 孝彦

政務活動（調査研究・研修・要請陳情等）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（調査研究・研修・要請陳情等）を実施したので、報告します。

記

- 1 期日
令和8年1月24日（土） から 令和8年1月25日（日） まで
- 2 活動場所
（公財）日本生産性本部内1階セミナールーム（東京都千代田区平河町2-13-12）
- 3 参加者
相原孝彦
- 4 活動内容
別紙のとおり

政務活動シート

調査主体：公明党

調査項目名称	調査研究(視察含む)・ 研修 ・要請陳情等
活動の理由 及び その目的	予算決算常任委員会委員長及び委員として「政策サイクル」の重要性を再確認し、3月の予算審査に臨むため、また、他自治体の事例も参考にするために参加したもの。
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ●実施日 令和8年1月24日(土)～1月25日(日) ●場所 (公財)日本生産性本部内1階セミナールーム (東京都千代田区平河町2-13-12) ●内容 「議会からの政策サイクルの必要性と展望」 江藤 俊昭 大正大学地域創生学部教授 「岩手県滝沢市議会の政策サイクル」 角掛 邦彦 滝沢市議会議長 「宮城県柴田町議会の政策サイクル」 平間 奈緒美 柴田町議会議会運営委員会委員長 「財政危機と地方議員の政策財務、地方議会からの政策サイクル」 江藤 俊昭 大正大学地域創生学部教授 「地方議員による政策財務 –その磨き方、手法のポイント」 新川 達郎 同志社大学名誉教授 パネルディスカッション「政策財務の実践と財政危機打開」 江藤 俊昭 大正大学地域創生学部教授 新川 達郎 同志社大学名誉教授 角掛 邦彦 滝沢市議会議長 平間 奈緒美 柴田町議会議会運営委員会委員長
活動成果	<p>今回セミナーに参加して、改めて議会の役割や予算決算サイクル、決算審査の改善、住民参加の重要性を考えさせられました。</p> <p>新川教授の講義では、予算制度と政策財務、その議決と管理の関係として議会が取り組むべき内容として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会と予算、決算の議決、予算の循環 ・予算案の調整と政策財務の事前過程管理 ・予算過程への議会の関与 ・予算決算に関する会議・委員会改革 ・予算執行に係る議会の関与 ・決算過程 などの説明がありました。 <p>次に、議会における予算審議の論点、議員が問うべき事柄として予算決算審査での議員の注視点として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算全体を見る視点 ・政策的な観点から適切な予算か ・歳出予算の政策的な観点、歳入予算の論点 ・一般会計予算の歳出と歳入の構造を見る ・継続費、債務負担行為、地方債 などについて説明がありました。 <p>最後に、議会の決算審議の充実として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算を論じるときに考える基本的な視点 ・議会の決算審査の課題 ・決算特別委員会の課題 ・予算と決算の連動問題 などについて説明がありました。 <p>内容としては、予算決算審査を行う上ではごく当たり前のことではありますが、いざ審査となったときには忘れがちな部分が多くあることを痛感しました。</p> <p>2月後半には予算審査が中心となる3月会議があるため、セミナーで学んだことを忘れずに審査に生かします。</p>

研修行程表 1月24日(土)～1月25日(日)

・1月24日(土)

- 8:50～11:05 盛岡駅 → 東京駅(はやぶさ10号)
(日本生産性本部へ移動)
- 13:30～13:35 分科会趣旨説明(日本生産性本部)
- 13:35～14:00 問題提起「議会からの政策サイクルの必要性と展望」
江藤 俊昭 大正大学地域創生学部教授
- 14:00～14:20 質疑応答、意見交換
- 14:20～14:30 休憩
- 14:30～15:10 事例発表①「岩手県滝沢市議会の政策サイクル」
角掛 邦彦 滝沢市議会議長
- 15:10～15:35 質疑応答、意見交換
- 15:35～15:50 休憩
- 15:50～16:30 事例発表②「宮城県柴田町議会の政策サイクル」
平間 奈緒美 柴田町議会議会運営委員会委員長
- 16:30～16:55 質疑応答、意見交換
- 16:55～17:00 連絡事項、閉会
ホテル到着
＜ヴァインプライム赤坂 東京都港区赤坂2-6-17＞

・1月25日(日)

- 10:00 ホテル出発
- 13:10～13:20 開会挨拶・趣旨説明
- 13:20～14:10 講演1
「財政危機と地方議員の政策財務、地方議会からの政策サイクル」
江藤 俊昭 大正大学地域創生学部教授
- 14:10～15:00 講演2
「地方議員による政策財務 –その磨き方、手法のポイント」
新川 達郎 同志社大学名誉教授
- 15:00～15:15 休憩
- 15:15～16:50 パネルディスカッション「政策財務の実践と財政危機打開」
パネリスト 江藤 俊昭 大正大学地域創生学部教授
新川 達郎 同志社大学名誉教授
角掛 邦彦 滝沢市議会議長
平間 奈緒美 柴田町議会議会運営委員会委員長
コーディネーター 千葉 茂明(日本生産性本部 上席研究員)
- 16:50～17:00 閉会あいさつ
- 17:00 閉会
(東京駅へ移動)
- 18:30～20:33 東京駅 → 盛岡駅(はやぶさ37号)